

## 「生命（いのち）の安全教育」実践事例

活動名	個人情報が入っている写真や動画が流出する怖さを知ろう		
学校名	相模原支援学校		
学年	知的障害教育部門高等部 3 年	人数	10 人
日時	令和 5 年 7 月 13 日（木） 10 : 40 ～ 11 : 30		
取扱いの分類	保健体育（2 段階）「I 保健」		
講師	担任		
学習のねらい	<p>ア 健康で安全な生活を営むための知識・技能を身に付ける。（知識及び技能）</p> <p>イ SNS 利用に関わる自他の課題を仲間と考え他者に伝える。（思考力、判断力、表現力等）</p> <p>ウ 明るく豊かで活力ある生活を営む態度を養う。（学びに向かう力、人間性等）</p>		
内容	<p>（導入）</p> <p>○スゴロク・コミュニケーション（言われて嬉しいこと、嫌なこと、SNS の楽しいところ等） 3 ～ 4 人で出た目のお題について相手に伝え共感し合う。</p> <p>（展開）</p> <p>○SNS 利用のルールについて考える</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・個人情報の投稿（個人情報にはどのようなものがあるか、身体データも個人情報）</li> <li>・情報の送り手と受け手としてのマナーや責任（被害や加害になる可能性）</li> <li>・「いじめ」は犯罪（肖像権の侵害とは）</li> </ul> <p>（まとめ）</p> <p>○相手の気持ちに立って、自身の課題を仲間に伝える。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「恥ずかしい画像を拡散された側の立場だったら」など相手の気持ちをグループで話し合う。</li> </ul>		
成果 （児童・生徒、教職員の感想等）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生徒 A は「他人の恥ずかしい写真や動画は撮らない、送らない」と仲間に伝え、「写真や動画の流出は相手の将来に影響があるし、人間関係が悪くなるから」と理由を説明した。</li> <li>・生徒 B は「被害者は許さないと思う」と相手の気持ちに立ち、「周囲が冷やかしているからと言って、自分の言動に気を付ける」と、自身の行動に注意を向けていた。</li> </ul>		
課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「保健」で扱う内容と「情報」で扱う内容を整理する必要がある。</li> <li>・警察 OB などをゲストティーチャーに招き座学を行うが、生徒自身の身のまわりに起きていることを題材にして、仲間と課題を発見し解決策を考える必要がある</li> </ul>		
学校全体での取組や工夫 （予定も可）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和 6 年度から「情報」の目標や内容を整理して、時間割の中に組み込み扱うこととした。</li> <li>・「情報」の中で、必要な法規や制度、マナー、生じる責任などの学習を行う検討をしている。</li> <li>・SNS トラブルには、教育相談 Co. や専門職を含め全校体制で対応することとした。</li> </ul>		

## <スゴロク★コミュニケーション>



- ・課題は、①自己理解、②他者理解、③チームビルディングで構成されている。
- ・ルールに、「次の順番の人は、前の人の行ったことに対して、前向きな言葉をかける」「ゴール手前のマスで全員そろうのを待ち、そろったらどのようにゴールするかを全員で話し合いゴールする」等がある。
- ・導入として、課題解決、自己開示をしながら、相手の気持ちを大切に、他者とのかかわり方をスゴロクを通して学び、SNS利用のルールにつなげていく。



## <SNS 利用のルールについて考える>

### ●個人情報とは

① <b>自分や友だちの個人情報</b> やプライバシー情報の投稿は <b>絶対に NG</b>	<b>個人情報とは</b> 個人が特定できるもの	④ <b>ひぼう・中傷</b> いじめ (いじりも同様) は当然 NG	⑤ タグ付けやハッシュタグ、グループへの返信などから <b>不特定多数(多くの人)</b> への投稿は <b>その後の影響を想像する</b>
② 投稿する写真は人や物、場所を公開 (投稿) しているか <b>相手に必ず確認</b> をする	③ メッセージを送る際には、 <b>頻度や時間、内容</b> を考える	⑥ <b>自分で削除</b> しても <b>拡散</b> されると <b>ネット上に残る</b>	⑦ 画像を消して、 <b>証拠隠滅</b> しても <b>サイバー警察は復元</b> ができる

### ●ネットいじめは増加を続けている

<b>ネットいじめは増加を続けている</b> (件) 25000, 20000, 15000, 10000, 5000 平成 26 27 28 29 30 元 2 3年 ※小中学校など(文部科学省調べ)	<b>いじめ</b> は絶対に <b>許しては</b> いけないこと
●いじりやいじめを早くするために意識すること ① 互いの <b>違い</b> を <b>尊重</b> すること ② 自分がされたら <b>嫌なこと</b> はしない ③ <b>いやだ</b> と言われたらやめる	

### ●互いを尊重する

**まとめ**

人によって感じ方がちがう  
=自分が嫌ではないことでも相手が嫌いかもしれない、と知っておこう

## <グループワーク>

- スライドを見ながら、SNS 利用のルールについて学び、最後にグループワークで、気持ちについて共有する。
- ①嫌なことをされている場面の絵カードを見る。
- ②嫌な気持ちの度合いを考える。
- ③気持ちの欄にふせんをはる。
- ④どんな気持ちかグループで話をする。